

SHIRO TORI 通信

Vo.32

2022 summer

株式会社 城取建築設計事務所

今月の地元パワーは
地域の魅力を全国発信！
「あおとゆう」

YouTube「あおとゆうちゃんねる」さん

城取設計ニュース
オススメ！この一冊
建築ニュース
建築探訪
建築設計の仕事
実録！地元の子カラ この街の企業
これぞパンです
営業コラム





建築 NEWS

— 住まいの資材、相次ぎ値上げ —

コロナ禍により経済活動の回復がストップしていると同時に、さまざまな原材料が高騰しています。「緊急事態宣言」が解除され、経済活動の復活にも期待がされましたが、建築用の資材（木材や鉄鉱石、アルミニウム等）の価格値上がりが続き、様々な商品の高騰に繋がっています。大手住宅メーカーでは住宅屋根材、外壁材を値上げ。お客様に見積を出しづらい状況であり、またマンションも今後値上げする見通しで、土地の価格上昇に加えて材料費の高騰しダブルショックとなり影響が出ています。更には、インテリアにまで



値上げが及んでいる状態です。ショールームを訪れる方は「リフォーム費用がずいぶん高いと感じている。予算は限られている。やりくりが難しい。」と話しました。コロナ禍により生活が厳しい世の中となり、日本の景気は一向に回復していません。先進各国の賃金が大きく上がる中、世界的な物価の上昇に「所得」が追いついていない日本。その中で「物価の高騰」は、今後足を引っ張る形になることが懸念されます。海外が経済回復をしている一方で、日本も一刻も早い経済回復を目指していくことが重要となりそうです。



「コロナ禍でも自立して過ごせる空間になって、パーベキユーフールドとしても使えますが公園内でのスポーツやヨガ、ストレッチ講座や食育にも使われているので、家族連れやカップルのお出かけに最適なスポットです！」



建築探訪

堺原池BQQ《matoi》

今回はハーベキユ施設のある大阪まで建物探訪です。紹介するのは、大阪府堺市の堺原池BQQ matoiです。公園内にある体育館や野球場などの中央に位置し賑わいの核となるハーベキユフィールド。見渡す限り物陰もない広場の中心で訪れた人が休憩しながら思い思いに過ごし、身を隠せる場所となり、快適な距離を保ちながらも同時に一体感を生み出すことが出来るようにと考えられているそうです。緑いっぱい自然の中に壁をなくして傾斜した柱、住宅地にあう屋根と、細部まで手が込んだ構造になっています。

「コロナ禍でも自立して過ごせる空間になってい

城取設計 ニュース

お花見食事会 in 桂

コロナウイルスにより、近年中止となっていたお花見会を今年は開催することが出来ました。残念ながら桜は散ってしまっていたので、代わりに食事に行きました。

近年コロナウイルスにより、制限されている数多くの楽しみ。ほんの数年前まで当たり前のようだった日常が、コロナ禍により一変し、戸惑いも多くありますが、食事会を通してたわい無い談笑が出来たことに、喜びを感じます。

今回は伊那市坂下にある「割烹 レストラン桂」で食事会を企画。コース料理をお願いしており、旬の食材から初めて見るようなお料理まで。若手社員が伊那谷名物の「おたくり」を食べたことがないと言っ事追加注文しましたが、柔らかくて美味しい！！次々に運ばれる品数の多さにも仰天。お腹いっぱい頂きました。



「社員旅行にも行けたら良いよね。」に行こうかな？」なんて話しても、若手社員がいるいるな企画を考えてくれるので、今後もワクワクします！

おススメ

この一冊

「コンサル一年目が学ばない」

大石 哲之（ディレクター・トウモロコシ）



外資系コンサルがまず身につける

究極のベーシックスキルを30個選！

新人からベテランまで今日から

使える、外資系コンサル出身者が

必ず身につけているベーシックス

キルを30個に厳選！コンサルテ

ィング業界のためだけの本ではあ

りません。ビジネスに携わる人が

「基本」としておくべきスキルが

書かれています。

内容も理解しやすいよう工夫が

されており、日々の業務では意識

していなかったこと、大切だけど

忘れてしまっていることを振り返

る事が出来ます。これから社会人

になる方や、新卒社員、学生には

是非手に取り読んで頂きたい。ま

た、キャリアがある方も、初心と

基本を立ち返ることができるので

はないでしょうか？

日々を振り返りつつも、今後の

ビジネスにおける重要点を意識し

直し、何かを考え変えるきっかけ

になればと思います。

ビジネスマンとして意識すべき

事を理解して実践してほしいと思

い、この一冊をご紹介します。



大石 哲之 著
定価・本体1,600円税別
発売日・2014年7月30日
形態・単行本（228ページ）

特集

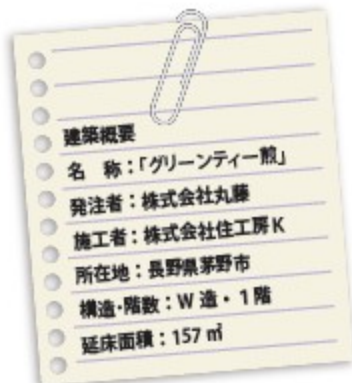
施工事例

創業60年を迎えた城取建築設計事務所が手がけた設計作品を紹介します

歴史と文化を後世に残し地域の魅力を発信する拠点と考え、過去から未来へつなぐ施設を作ります。

施工事例

世代を問わずにお茶のある暮らしを楽しめる日本茶専門店



長野県茅野市で日本茶の卸売りをを行う株式会社丸藤の新店舗です。新店舗の店名は「グリーンティー館」。近年、日本茶を煎じて飲む機会が少なくなった若年層にも親しみやすい店舗にしたいという施主の思いから、重厚過ぎないモダンで健康的な空間を計画しました。



3つの道路に隣接しているため、どこからでも店のサインが見える配置にしました。また、八ヶ岳を見ながらお茶を楽しめるよう、席から八ヶ岳までの直線上に車が来ない駐車場の配置にしました。

外観は、和のイメージに寄らないよう軒先と外壁を軒天でつなぎ、開いたファサードになるようにしました。全体は白をベースにし、軒天の杉板と壁のサイディングの色合いを揃えることで一体感を出し、グリーンのサインが差し色になるようにしました。

内部は、日本茶をはじめ茶器やお茶菓子を扱う物販店舗に、お茶に合うス



ウィーツを楽しめるカフェスペースを併設しています。バックヤードには、厨房、事務室、倉庫、そしてお茶葉をブレンドしたり袋詰めするスペースがあります。

店内には試飲スペースがあり、お茶の淹れ方やおすすめの茶葉を楽しむことが出来ます。また、カフェスペースは造付けの家具を設けず、かつ、開放的なので、お茶に関するワークショップ

などイベントを行うことも出来ます。

お店の中央にある販売カウンターは側面を板材にし、天板は、お湯を沸かす際も問題なく利用できる耐熱性に優れた塗り材仕上げとしています。この塗り仕上げは素材感がありつつも表面の手触りが良く、無意識に触れてしまいます。店舗内観はそういった自然な素材感のあるものと、ステンレスの口

ゴのように無機質なものが混在し、それにより、馴染みやすいけど目新しい空間となっています。

私自身、久しく茶葉を煎じていませんでしたが、これからは「グリーンティー館」でこだわりの煎茶とみたらうし団子で癒されたり、お茶の淹れ方を勉強したり、お茶のある暮らしを楽しみたいです。



高級食パン専門店
これぞパンです
This is a "PAN"!!



ながの東急出店！！

これぞパンです大豆島店では、5月のGWにながの東急百貨店
で出張販売をして来ました。昨年10月に続き二回目の出店とも
なるとだいぶ様子もわかるようになりました。

今回は善光寺の御開帳もあって、県外からのお客様にも多くご
来店いただき「これぞパンです」を周知することができました。
これからイベントシーズンに入りますので、出店希望のかたは是非
声をかけてください！



本店
長野県上伊那郡
南箕輪村 298-5
TEL.0265-97-1376
OPEN 10:30 ~ 18:00
※パンがなくなり次第終了
定休日 不定休

大豆島店
長野県長野市
大豆島 4195
TEL.026-405-7845
OPEN 10:30 ~ 17:30
カフェ 11:00 ~
※パンがなくなり次第終了
定休日 不定休

営業コラム



我家にゴールデンレトリバー「しし丸」がきて早1年が経過しようとしています。私の休日の仕事はもっぱらしし丸のお世話で、朝から大芝高原に繰り出し1時間かけての散歩。今では散歩仲間も出来、他の犬との交流もするようになりまし。今計画しているのが自宅での「ドッグラン計画」、我家の隣敷地が本家の土地ということもあり先日お伺いをし、自分が草刈りなど全部管理するということで借りる運びとなりました。

まず大きく成長した木の伐採、最初は自分ですること考えましたがあまりにも大きくなりすぎ業者に依頼し、天然芝を植えることを考え伐採の後は土を耕し石を拾い造成、まだ完成してはいませんが芝を植えた後は草刈りが待っています。今空いた時間を利用しては、天然芝のリサーチをしたり農



機具メーカーと草刈り機の選定したりとワンちゃんの為に充実した毎日を送っています。

6月中旬完成予定ですので、ワンちゃん連れてぜひ遊びにきてください！！

実録

地元のチカラ

この街の企業

今回は南箕輪村地域おこし協力隊、鹿谷碧さん・瀧森優さんにインタビューしました。

「自己紹介をお願いします。」
鹿谷・南箕輪村地域おこし協力隊の鹿谷 碧(うぐた) あおとゆうと申します。

瀧森・同じく地域おこし協力隊の瀧森 優(たきもり ゆう)と申します。

「地域おこし協力隊とはどういうものなんですか？」

ざっくり説明すると都市地域から地方に移住し、各々が様々なミッションを持ちながら地域活動を行う制度です。

「二人はどのようなミッションをもちているんですか？」

鹿谷・自分は移住定住促進や空き家バンクの管理運営がミッションです。



1年暮らして感じた
田舎のメリット・デメリット
3つずつ紹介！

瀧森・村教育委員会に所属し、スポーツ無興や子どもの育ちをミッションにしています。
また、二人で「あおとゆうちゃんねる」という名前で、YouTube

地域の魅力を全国発信！ 「あおとゆう」

YouTube
「あおとゆうちゃんねる」
(南箕輪村)

YouTubeに動画を投稿しています。
「YouTubeではどんな動画を投稿しているのですか？」
移住者として、また協力隊としての体験や経験を動画にしています。昆虫食を試してみたり、移住してよかったところや困ったところを发表或したり、周辺スポットの紹介もしています。今年の5月で動画を投稿してから1周年になりました！

「今後の目標を教えてください」
二人での任期中の目標は、このYouTubeでの情報発信で移住を検討されている方のお手伝いになれるよう、また地方移住に興味を持ってもらうことです。また、地域の方にも楽しんでもらえるようなコンテンツを考えていきます。
「最後に一言お願いします」
私たちはまだ移住者として2年目でわからないことだらけです。ぜひおすすめスポットやおいしいグルメを教えてください！また、見かけた際は声をかけて頂けると嬉しいです。YouTubeチャンネル登録して頂けるのもっと嬉しいです！(笑) 応援をお願いします。

南箕輪村地域おこし協力隊

南箕輪村地域おこし協力隊。2021/04/01～活動開始。鹿谷碧さんは神奈川県、瀧森優さんは東京都からそれぞれ移住。

「あおとゆうちゃんねる」という名前でYouTubeにて動画配信。毎週土曜日18:00に動画をアップしています。



YouTube
「あおとゆうちゃんねる」
http://www.youtube.com/channel/UCaXQ0Y_07Ddk8517Fu3dJzA

鹿谷碧 & 瀧森優
の横顔

時代の流れと共に、生活環境や価値観も変化し続けています。
 私たちは、今の時代にあった環境づくりと、そのために必要な技術の向上を目指し、
 そして、明るい未来づくりのために、今後も走り続けていきます。

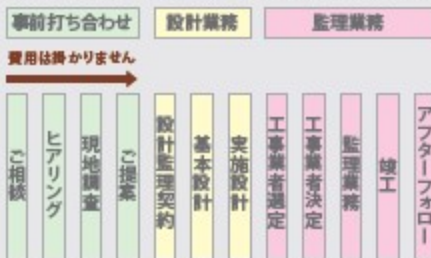
城取設計は城取義直が1963年に創立した会社です。創立当初は「構造設計を持って設計する会社」が少なかったこともあり、全国レベルでの建築設計に取り組んできました。当時としては斬新な構造設計の技術などが買われ、多くの依頼を頂くようになりました。先代である城取義直は技術革新を事業コンセプトに掲げ、情報収集に尽力を費やしていました。職人さんの技術向上のために最先端のスキルや情報を惜しみなく学ばせていました。例えば、塗装の塗り方ひとつにとっても職人さんの技術向上に役立つのであれば、職人さんと一緒に現地見学に行ったりもしました。その積み重ねが確かな自信と経験を生み、会社を成長させる原動力になりました。先代の職人を大事にする気持ちが、今日の城取設計を作ったと言えます。



城取建築設計事務所のポリシー

建物を作ったという実績のみならず、仕事に対しての情熱や誠実さが評価されての実績だと、私たちは考えております。施主様の満足が続く建物を作り続けること。継続的なアフターフォローを通じて、責任を全うすること。一般建築物よりも建築基準が高い公共施設の設計技術を一般建築物にそのまま反映させる姿勢がお客様と施工者との信頼関係に繋がっていくのだと思います。妥協を許さない姿勢、費用面を含め、気軽に相談できる体制に親しみを感じていただければ、幸いです。

設計からアフターフォローまで責任を持って取り組みます



株式会社 城取建築設計事務所

- 創立：1963年4月1日
- 代表取締役：城取健太
- 資本金：1000万円
- 登録：(伊那) L第2Y051号
- 取引銀行：八十二銀行 伊那支店
アルプス中央信用金庫 本店
- 所属団体：(社)長野県建築士事務所協会
(社)長野県建築士会

■ 事業内容

- ・ 建築・構造・設備に関する企画・設計・監理
- ・ 医療福祉施設に関する企画・設計・監理
- ・ 商業施設に関する企画・設計・監理
- ・ 環境・地域計画に関する計画・設計・監理
- ・ 建物構造調査・診断・設計・監理
- ・ 既存建物の改修・リニューアル計画・設計・監理

■ 本社
 長野県伊那市西町 5863-1
 TEL：0265-72-7271
 FAX：0265-72-7270

